

4連覇の喜びが、  
ほとばしる！



# 財政再建に向けた再建策をまとめました

## 再建策による効果額

# 約13億円

これまでの決算状況および平成31年度当初予算編成などから、今後の財政状況を推計したところ、数年後には財源不足に陥る可能性があることから、平成31年1月30日に「財政非常事態宣言」を発令し、令和元年5月31日には、財政再建の基本方針となる「涌谷町財政再建大綱」を策定しました。

今回、改めて財政予測をした結果、令和元年度から令和5年度までの5年間で約11億円の財源不足が見込まれ、その問題を解消する具体的な計画として全38項目の「涌谷町財政再建計画」をまとめました。取組を実施しない場合、令和7年度には財政再生団体となる可能性があります。再建計画を完全実施すれば、令和5年度までの5年間で約13億円程度の財政効果が期待でき、持続可能な町政運営が図られると推測できます。

また、今回の計画を再建へ向けた行動の第一歩とし、計画の取組みを確実に実行しつつ、随時見直しし、掲載されていない項目についても、将来の町のためになるものは積極的に検討・採用し、再建の取組みを加速させます。

### 財政効果額などの推計（単位：千円）

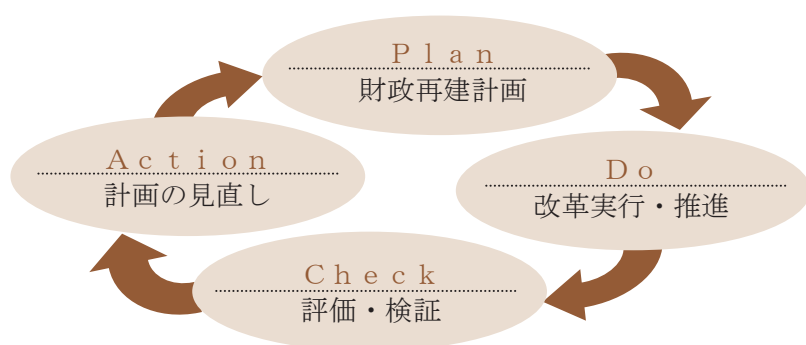
【財政予測】	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入総額	6,573,350	6,753,961	6,326,603	6,306,073	6,289,569
歳出総額	6,769,580	6,948,765	6,570,323	6,549,534	6,578,108
収支	△ 196,230	△ 194,804	△ 243,720	△ 243,461	△ 288,539
収支累計	△ 1,166,754				

#### 【財政効果額】

効果額	163,333	241,603	278,354	325,080	369,243
効果額累計	1,377,613				

#### 【財政再建を完全実施した場合の収支】

収支	△32,897	46,799	34,634	81,619	80,704
収支累計	210,859				



町長を本部長とし、全課長などで構成する「財政再建対策本部」を中心に、町長のトップマネジメントの下、「評価・検証」、「計画の見直し」を強化し、財政再建への取組みを加速させていきます。

今後の推進体制

## 主な取り組み内容

### 収入の確保(全8項目 1億838万円)

- |   |   |         |
|---|---|---------|
| 1 | 税等徴収率向上<br>現年分徴収率を0.55%上昇を見込む。                | 3,461万円 |
| 2 | 各種手数料の見直し<br>各種証明書発行手数料を近隣町村並みに改定する。          | 777万円   |
| 3 | 各種施設使用料の見直し<br>施設のコスト把握とともに、料金改定の検討。減免規定を見直す。 | 111万円   |
| 4 | 放課後学童クラブ利用料の創設<br>受入体制が整った段階で利用料を設定する。        | 1,787万円 |
|   |   | 他4項目    |

### 資産の有効活用など(全3項目 8,850万円)

- |   |   |         |
|---|---|---------|
| 1 | 八雲児童館機能の集約<br>八雲児童館機能について、新設する放課後学童クラブ内へ移設する。 | 1,000万円 |
| 2 | 未利用資産の売却<br>未利用資産を積極的に売却し、収入の確保と維持経費の削減を見込む。  | 4,850万円 |
| 3 | 普通財産貸付料の見直し<br>貸付料の減免について見直す。                 | 3,000万円 |

### 特別会計等(全8項目 4億7,785万円)

- |   |  |           |
|---|--|-----------|
| 1 | 介護給付費の適正化<br>予防事業強化により、給付費の適正化を図る。                     | 2,103万円   |
| 2 | 介護予防事業利用料の創設<br>介護予防運動教室の実費相当分として利用料を徴収する。             | 525万円     |
| 3 | 下水道事業経営計画見直し<br>経営計画を見直し、資本平準化債などを活用することで一般会計負担額を抑制する。 | 3億2,372万円 |
| 4 | 病院事業経営計画見直し<br>経営計画を見直し、経営健全化に取り組み一般会計負担金などの抑制を図る。     | 1億1,490万円 |
|   |  | 他4項目      |

### 経費の見直し(全19項目 7億289万円)

- |    |   |           |
|----|---|-----------|
| 1  | 特別職人件費の削減<br>特別職の給料・報酬について削減  | 2,205万円   |
| 2  | 職員人件費の削減<br>管理職手当について、50%削減。  | 594万円     |
| 3  | 定員適正化計画の見直し<br>職員総数を見直し、職員数の削減を図る                                     | 1億3,874万円 |
| 4  | 職員時間外勤務の抑制<br>時差出勤制度の導入も視野に入れ、30%抑制を図る。                               | 3,382万円   |
| 5  | 各種委託業務の仕様見直し<br>委託業務の仕様を見直し10%以上の削減を見込む。                              | 1億6,031万円 |
| 6  | 消費的経費の節約推進<br>全庁を上げて、消耗的経費の節約を推進し、10%程度の削減効果を見込む。                     | 8,746万円   |
| 7  | 敬老事業の見直し<br>敬老祝い金を減額し、敬老会の実施内容の見直し。                                   | 614万円     |
| 8  | 子ども医療費助成事業見直し<br>健康教室などの予防活動強化により医療費の適正化を図るとともに、一部負担(ワンコイン制など)の導入を検討。 | 533万円     |
| 9  | 子育て支援事業体制整備<br>子育て利用者支援事業の体制を整え、国庫補助制度の活用を図り、一般財源の削減を図る。              | 2,236万円   |
| 10 | 幼児教育・保育負担軽減策<br>町独自で実施してきた負担軽減策の制度改正により国県からの補助などが見込まれることによる効果。        | 6,700万円   |
| 11 | 各種団体の見直し<br>各種団体の独立を促すとともに、運営費補助を10%程度の削減に協力いただきながら、補助制度を見直す。         | 1億287万円   |
|    |   | 他8項目      |

万円未満を四捨五入しています。

### 再建計画を希望者に配布します

再建計画書全文は、ホームページに掲載しているほか、各施設に設置していますが、配付を希望する人は、10月15日(火)まで財政再建対策室へお申し込みください。

11月の広報と共にお届けします。

### 出前説明会を開催します

皆さんと一緒に再建計画を実行するためにも、出前説明会を行います。

希望者は、財政再建対策室までお問い合わせください。対象は1回当たり10人以上、2時間以内とします。

たすきとともに次の世代に  
受け継がれる勝利への意志—

今年から加美郡との合同開催になった遠田郡中学校駅伝競走大会。合同開催を機に、会場も加美町のあゆの里公園内の周回コースに変更されました。

しかし、涌谷中学校の選手たちは、そういった環境の変更をもととせず、活躍しました。

女子チームは、Aチーム・Bチームが1位と2位でゴールし上位を独占(Aチームは加美郡と併せても総合1位)。男子チームは、Aチームが惜しくも2位となり、Bチームは全8チーム中4位と大健闘しました。



④



①



③



②



⑤

5人中3人が1年生ながら全員が区間賞で4連覇を果たした女子Aチーム。夏休み中土日とお盆以外の毎日、練習に励んできました。  
 「今年は参加者が少なかったので学年を超えた関係を築いてきました。練習で辛くともみんな声掛け合っていて、最後まで走り抜くということに心がけてきました」とAチームの3年生の一人、岩渕心春選手は優勝の要因と話します。なお、優勝した女子Aチームは、10月に行われる県大会に出場します。

【遠田郡中学校駅伝競走大会の涌谷中学校の成績】

			1区(3.0km)	2区(2.1km)	3区(2.1km)	4区(2.1km)	5区(2.9km)
女子	涌谷A	氏名	渋谷莉緒	齋藤杏蒔	岩渕妙奏	庄子純香	岩渕心春
		区間時間	12分12秒	8分14秒	8分14秒	8分11秒	12分7秒
		区間順位	1位	1位	1位	1位	1位
	涌谷B	氏名	岩渕伶奏	齋藤美桜	川口愛梨	入生田可純	小山七輝
		区間時間	12分37秒	9分4秒	9分4秒	9分16秒	12分36秒
		区間順位	2位	4位	3位	4位	2位

			1区(3.2km)	2区(2.9km)	3区(2.9km)	4区(2.9km)	5区(2.9km)	6区(3.1km)
男子	涌谷A	氏名	岡本 脩	大友竣斗	成澤智宏	渋谷琉偉	高橋優翔	浅野洸樹
		区間時間	11分17秒	10分21秒	10分23秒	10分40秒	10分2秒	12分28秒
		区間順位	2位	2位	1位	2位	1位	2位
	涌谷B	氏名	千坂桔平	浅野陽太	鈴木琉生	今野友貴	鈴木颯汰	小関悠太
		区間時間	12分2秒	10分58秒	11分25秒	11分49秒	10分59秒	12分29秒
		区間順位	3位	5位	6位	5位	3位	3位

【写真解説】 ①1年生ながら区間賞の激走 ②たすきを握りしめリレー地点へ ③気迫でつなぐたすき ④笑顔で後輩を待てる姿は練習の成果と自信のあらわれ ⑤厳しい練習を共にしてきたからこそその悔しさの共有。女子チームも歩み寄る

百花繚乱～努力が導く新たな景色～

# 涌谷中学校の運動会



歓喜の先に見えたものは

8月31日(土)に、令和初の涌谷中学校運動会が開催されました。  
夏休み明け以降ぐずついた天気が続き、運動会前日も雨が降った今年。  
運動会の会場となるグラウンドの土壌を改良した結果、水たまりが残ることなく、絶好のコンディションで本番を迎えられました。  
当日の天候は、真夏が返ってきたような強い日差しの快晴で、生徒たちの運動会にかける闘志も気温とともにみなぎっていきました。

今年度の生徒会スローガン「百花繚乱～努力が導く新たな景色～」を形にするかのように、開会前の会場準備から主体的に行動し、新たな伝統を築いていました。  
各学年ごとのクラス対抗のリレーや団体競技では、時に勝利に向けて奮闘し、時にユーモアを交えて会場を沸かせ、応援合戦では、動作や表裏が乱れることなく、勇姿を披露。運動会のクライマックスの文字では、「花2019」の文字を黄金の丘に見事に咲かせました。



信頼できる仲間とともに

団体競技



みなぎる闘志

団長たちの選手宣誓



後輩に示したその勇姿  
応援合戦



## 万葉集研究の第一人者が見る日本初の産金地 中西進氏が涌谷町を訪れました

8月27日(火)に、万葉集研究の第一人者で、新元号の令和を考案したとされる中西進氏(高志の国文学館長、国際日本文化研究センター名誉教授)が、涌谷町の黄金山産金遺跡を訪れました。

この訪問は、産経新聞大阪本社連載企画「中西進さんと行く 万葉集最果ての歌」によるものです。中西氏が涌谷町を訪れるのは、天平ろまん館が開館した当初に行った基調講演会以来の2回目です。

中西氏は、涌谷町教育委員会生涯学習課文化財保護班の福山学芸員の説明を聞きながら、黄金山産金遺跡一帯を見学。涌谷町の日本初の産金を大伴家持がうたった「すめろきの御代栄むと東なるみちのく山に金花咲く」が書かれた万葉歌碑のところでは、黄金山産金遺跡を紹介する音声ガイドに、感慨深げに耳を傾けていました。

また、黄金山神社拝殿周辺を散策していた際には、かつてそこあった六角円堂の瓦片を熱心に探し、みちのくの金の浪漫に浸っていました。

このことが掲載された産経新聞は、9月15日(日)に発行されました。万葉集に由来する改元によって万葉集ブームが起きていることから、今回の中西氏の訪問と記事掲載によって、参拝者の増加が期待されます。



## 満百歳おめでとうございます 田中禾子さんに祝詞を贈呈

8月14日(水)に、脇区の田中禾子さんが、満百歳の誕生日を迎えました。

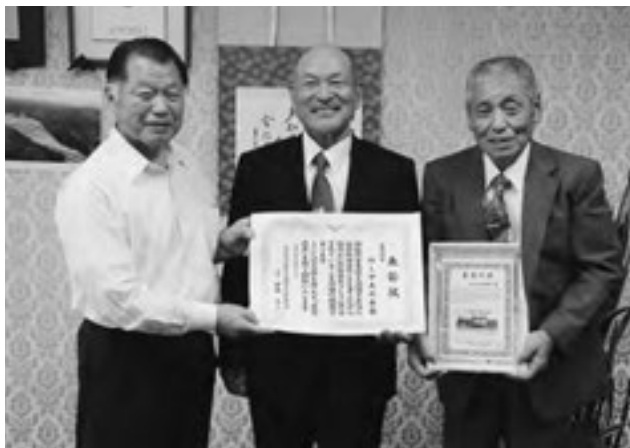
涌谷町では田中さんのご自宅を訪問し、お祝いの言葉をお贈りするとともに、敬老祝い金を贈呈しました。生まれは千葉県で、学生時代は盛岡市で過ごしたと言います。読書が好きで、中でも時代小説がお気に入りです。どうぞこれからもお体に十分気をつけて、ますます長寿でありますようお願い申し上げます。



## 多年にわたる地域安全活動の功績 遠藤軍治氏を表彰

7月25日(木)に、涌谷町防犯協会東支部の遠藤軍治氏が、東北管区警察局長と東北防犯協会連絡協議会長から連名表彰されることとなり、同日涌谷町役場において遠藤町長から代理授与されました。

遠藤軍治氏の長年にわたる防犯協会員としての地域の防犯活動による安全で安心なまちづくりへの功績が高く評価されたものです。今後とも地域の模範として後進の育成などへのご協力をお願いします。



## 住みよい福祉社会づくりに尽力 わくや大の会に善意の章を贈呈

7月18日(木)に、わくや大の会(代表佐々木繁氏)に、特定非営利活動法人大崎タイムス福祉部から表彰状と善意の章が贈られました。

わくや大の会では、さくらんぼこども園へのタイヤ遊具の設置やさくらんぼの苗木の寄付、JR上涌谷駅前の花だんの整備などをしてきました。そのことが、福祉の重要性を認識し、社会的弱者のことを考えながら住みよい福祉社会づくりに尽力してきた功績として表彰されました。



## 八雲児童館地域活動母親クラブから 交通安全を願ったマスコットを贈呈

8月28日(水)に八雲児童館地域活動母親クラブ「童里夢」から涌谷町の交通安全を願った220個ものマスコットが、涌谷町に寄付されました。

着なくなった着物を再利用したもので、涌谷町公式PRキャラクター「城山の金さん」がプリントされています。この活動は、涌谷警察署時代から地域の交通安全を願い続けられているものです。9月22日(日)に行われた交通安全フェスティバルで来場者に配られました。



## 宝くじ社会貢献広報事業を活用 日向区自治会が助成事業をお披露目

9月7日(土)に日向公会堂で行われた日向区ふれあいまつりで、平成31年度一般コミュニティ助成事業(宝くじ)お披露目会が開催されました。

日向区自治会では、継続的かつ円滑に活動を進めるため、(財)自治総合センター「宝くじ社会貢献広報事業」に助成を申請。審査の結果、採択となり、この日の備品のお披露目となりました。今回導入した備品によって、より一層充実した地域コミュニティの活動が期待されます。



写真は優勝した城山区

## 涌谷町内7行政区が参加 熱戦の行政区対抗ソフトボール大会

7月28日(日)に涌谷スタジアムで、2019行政区対抗ソフトボール大会が開催されました。

当日は真夏の日差しが照り付く一日でしたが、参加者は暑さに負けずに競技に奮闘。

3区、9の1区、10区、八雲区、上小塚区、日向区、城山区の計7チームが参加。白熱した試合を繰り広げ、優勝は城山区、準優勝は3区という結果になりました。これからのスポーツの秋に、皆さんもスポーツに励みましょう。





**しんごうをまもります！  
こじかクラブ交通安全教室でお勉強**

9月3日(火)に涌谷幼稚園で、今年度3回目の交通安全・交通ルールを学ぶ「こじかクラブ」交通安全教室が開かれました。

今回のテーマは、「しんごうをまもります」。信号の色を確認する魚が描かれたパネルや三匹の子豚をモデルにした人形劇で、信号のそれぞれの色の約束事を確認していきました。宮城県では悲惨な交通死亡事故が多く発生しています。各家庭でもしっかりと交通安全を守りましょう。



**これからもずっとお達者で  
対象者は3022人！敬老会を開催**

9月13日(金)に勤労福祉センターで、令和元年の敬老会を開催し、75歳以上で対象となる340人が出席しました。

式典では敬老のお祝い品が、末永了純さんと寺山孝逸さんに贈呈され、来賓からお祝いの言葉が伝えられました。アトラクションでは、涌谷南幼稚園の園児たちのよさこいに始まり、涌谷町相撲甚句、すずめ踊り、介護予防体操、交通安全&特殊詐欺被害防止の寸劇など、例年よりも多い演目で会場に集まった皆さんを楽しませました。



**城山の金さんの徒然日誌  
みちのくの金を掘り出すイベント開催**

8月31日(土)に、「みちのくGOLD浪漫」の日本遺産認定を記念した「みちのくGOLD」を採ろう！体験会」を開催したんじゃ。

今回は、町内外から老若男女問わず12人が参加。午前には天平ろまん館の砂金採り体験所で練習し、午後から近くの沢に出て、自然の砂金採りに挑戦したんじゃ。夏場のため水量も少なく苦戦しておったが、大粒の砂金も見付き、無事ゴールドラッシュとなっておったようじゃ。



子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告

**香りを楽しむアロマワックスプレート作り**

8月28日(水)に涌谷公民館で『ハーブ講座～香りを楽しむアロマワックスプレート作り～』を託児つきで開催しました。

講師はハーブクラフトビオラの松ヶ根先生。たくさんの花材と香りから好みものを選び、ワックスが固まらないうちにアロマを混ぜ花材をイメージどおりに飾付ける作業に時間を忘れて没頭しました。そして、個性あふれるステキな作品が完成。ティータイムでは、トマトゼリーを食べつつおしゃべりも楽しみました。良い香りに包まれリフレッシュできました。

生きた英語を体験し、英語力を身に付ける

## 涌谷町イングリッシュシユキキャンプ事業

本町では、令和3年度に施行される新学習指導要領の改訂内容を見越し、昨年度から中学生海外研修派遣事業をイングリッシュシユキキャンプ事業に転換しました。少人数のグループワークで、特に「聞く・話す」能力の向上を目指し、英語で課題を考える力を育み、さらにプレゼンテーションスキルを身に付け、グローバル人材の育成を目指す事業となっています。8月5日(月)から8日(木)までの3泊4日、涌谷中学校2年生10人が、南三陸町の研修施設「いりやど」で研修を受けました。

県内でもこのような体験学習を実施する自治体は数少なく、3人のA.L.T(外国語指導助手)と授業や食事などの研修生活全体を通して「生きた英語」を体験できました。最終日には故郷涌谷をPRする

プレゼンテーションを行いました。

1日目は、はじめにキャンプ中に常に心掛けることとして、①アイコンタクト②ゆっくり、はつきり話す③相手の話に耳を傾け、質問をする④ジェスチャーでヒントを与える⑤笑顔で1日を楽しむという5つのルールが説明されました。続く自己紹介の仕方では、名前や年齢、趣味だけでなく夢は何か、どの国に行つてみたいかなど自分の考えを話すプログラムだったため、発言量も多く、初日にもかかわらず積極的に活動する姿が見受けられました。

2日目は、家族について考え、家族の日常の行動が地域、日本、世界の政治などどう貢献しているかを考えました。特に、生徒は政治にどのように貢献しているかがな



かなかイメージできずにいたので、A.L.Tから「選挙で間接的ではあるが日本の代表を選ぶことが、世界の政治に関わり、貢献していると言える」との説明があり、生徒たちは熱心に聞き入っていました。

3日目からは、最終日のプレゼンテーションに向け、3つのグループに分かれました。各自準備してきた涌谷町をPRする資料をもとに、グループごとに何を取り上げるか話し合い、A.L.Tのサポートを受けながら1つの発表としてまとめ上げました。3つのグループとも特色があり、昨年は触れられていなかった涌谷伊達家や涌谷中学校の地域文化学習で学んでいるお茶屋節や白山豊年踊りの歴史について調べたグループもあり、生徒自身も涌谷町の知らなかった面を発見したよ